

2011年朝日新聞社杯試合要項

様

チームの受付番号

会場

チームの連絡担当者各位

チームメイトに試合要項の内容を説明し、試合運営上支障のないようご協力下さい。

1. 試合日程・フライト・会場・チーム番号：別表参照、

試合時間については以下の通りです。

8日(土) 12:00～14:20(休憩20分) 14:40～17:00(食事休憩40分) 17:40～20:00

9日(日) 10:30～12:50(食事休憩40分) 13:30～15:50(休憩20分) 16:10～18:30

10日(祝) 10:00～12:20(食事休憩40分) 13:00～15:20(休憩20分) 15:40～18:00

☆途中休憩時間を短縮し、開始時間を早めることがあります。

途中から参加される方は余裕を持って会場において下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。会場が変更になる場合のみお知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

2. 試合方法：24～35チームによる1試合20ボード、9試合のスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。

途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

☆ホームチーム/ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆第1～第6ラウンドはテーブルのボードをシャフルしてプレイしていただきます(一部例外あり)。

第7～第9ラウンドは事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位決定方法

I) IMP 差を用いた WBF-VP スケール(20ボード)により換算し、VP の合計で順位を決定します。

II) 9ラウンド終了時、最多VP獲得チームが複数ある場合、4ボードのプレーオフを行い獲得IMPの多いチームを優勝とします。4ボードプレイしてもIMP差がつかなかった場合は1ボードのプレーオフを決着がつくまで繰り返します。ただしマスターポイントは1位タイとして計算します。

4. メンバー変更：1月6日(木)正午まで、キャンセル：1月7日(金)正午まで

1月6日正午以降のメンバーの変更は、上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り認めます。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限

フライトAでコンベンションカード事前提出ペアは記載のシステム(リストD,E)を使用できます。使用を許可されたコンベンションカードは、ホームページに掲載します。同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク2を示す 2♣/2♦オープン(強いハンドを持つ/持たないは自由)に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに2部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

6. 組合せ方法

第1回戦：シードポイント合計順のチーム番号により決定します

偶数チームのフライトは、自チームの番号と(チーム数/2)違いの番号チームと対戦

例) 24チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

26チーム：1-14, 2-15, 3-16, 4-17, 5-18, 6-19, 7-20, 8-21, 9-22, 10-23, 11-24, 12-25, 13-26

28チーム：1-15, 2-16, 3-17, 4-18, 5-19, 6-20, 7-21, 8-22, 9-23, 10-24, 11-25, 12-26, 13-27, 14-28

奇数チームのフライトは、下位シード3チームはトライアングルで対戦し、他のチームは、自チームの番号と[(チーム数-3)/2]違いの番号チームと対戦

例) 35チーム：1-17, 2-18, 3-19, 4-20, 5-21, 6-22, 7-23, 8-24, 9-25, 10-26, 11-27, 12-28, 13-29, 14-30, 15-31
16-32, (33-34-35)はトライアングル

第2回戦以降：常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …と対戦します。

*第6回戦までは再戦を避けるために対戦を調整します。

*合計VPが同点の場合は、前ラウンドの獲得VPの多いチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム(1回戦は若いチーム番号)を上位とします。

*チーム数が奇数の場合は下位3チームをトライアングルの対戦とします。1チームと10ボードずつ対戦し、2チーム分の合計20ボードのIMP得失点差でVPを決定します。第6回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が20ボードになるまでは再戦を行います。20ボードを越える場合は対戦の調整を行います。第7回戦以降は対戦の調整は行いません。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

*10ボードの制限時間(手をつけていないボードをキャンセル) 開始より 65分

*試合終了の制限時間(報告用紙の提出) 開始より 140分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して(3×ボード数)IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して(3×ボード数)IMPを相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出していないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して(3×ボード数)IMPを相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大のVPを与えます。

a. 自チームの平均得点 *

b. 相手チームの平均失点 * *実際に試合を行った全試合を対象とします。

c. 18VP

*最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に18VPとして順位を決定します。

II) 不戦敗はOVPになります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の4名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は9試合です。

10. マスターポイント

出場数が5試合に満たないメンバーは失格し、MPは発行されません。

11. 競技会費：チーム当り 60,000円

当日参加会場でお支払い下さい。

連盟事務局で事前にお支払いいただく事も可能です。

12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後30分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

出場プレイヤーは試合開始から20ボードのプレイ終了まで禁煙です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切り下さい。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上